

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 取り組み事例

地域活性化を軸とした取り組み

※一部のみ※



取り組み事例※一部のみ※

グループ店催事

北海道展、食祭テラスイベントなど地域の魅力を発信する場の提供（百貨店部門約50～70、食品スーパー・SC約50本ほど）



グループ店催事

GREENable

真庭市『GREENable』事業

2020年に協業を開始し、真庭市産業観光課と阪急阪神百貨店（のGREEN AGE部門）が、自然資源を活かした「人と自然のつながり」をブランド化。真庭市蒜山地区に「GREENable HIRUZEN」も2021年にオープン。



キッズジョブチャレンジ

泉州DMO

『キッズジョブチャレンジ』

JTB・地元自治体・商業施設・地域事業者などと連携して行われ、小学生向けの地域型のお仕事・経済体験イベントを通して、地域活性化を目指す。



まち健

千里中央公園PM

泉州DMO事業

泉州地域へのインバウンド誘客と消費拡大のため、「食と歴史、伝統産業」をテーマとした体験型イベントやプレミアム商品を開発し、関西国際空港や梅田本店などで販売。通過型観光から、泉州地域全体を周遊する滞在型観光への転換促進。

『まち健』サービス事業

「まち健（まちの健康チェック）」は、新しい地域密着型ヘルスケアサービス。日常の生活活動線の中（百貨店・スーパー・駅前など）で気軽に健康チェックを行い、健康習慣につなげる仕組みを目指している。

千里中央公園パークマネジメント事業

豊中市・ローソン・NTT西日本などと連携して設立。公園の施設管理・運営・活性化事業を担い地域参加型のプログラムを実施。

大阪森の循環促進プロジェクト

大阪府と包括連携協定を締結し、大阪府内の森林を持続可能に維持するため、地元産木材（主に間伐材）の需要創出や森の魅力の発信を目的にスタート。森林整備現場の視察や研修などを通じてサプライチェーン全体への理解と参画を促進。

食とわ

一般社団法人フードサルベージ、株式会社地球Laboと共同でスタート。家庭用コンポスト体験で、生ごみを堆肥化し地域緑化に活用する取り組みや、フードサルベージによる料理イベントなどで地域共創と環境問題への参加・意識の醸成を目指す。

oHOHoサイクルプロジェクト

大阪府とH2Oが2021年7月に締結した包括連携協定に基づき、衣類を循環させる仕組みを地域と共に創出。環境省の令和6年度モデル実証事業に選定され、大阪府と賛同の9企業が協働で実施中。（大阪府、H2O リテイリング、阪急阪神百貨店、JR西日本SC、青山商事、帝人フロンティア、ファイバーCDM、Earth hacks、MILKBOTTLE SHAKERSほか 計9社+自治体）

子どもカレッジ

夏休みなど季節ごとに、約230～235講座（モノづくり、文化学習など）を開催。子どもが「見て」「作って」「体験しながら」学ぶ形式で実施。阪急阪神うめだ本店や地域店舗を中心に実施。

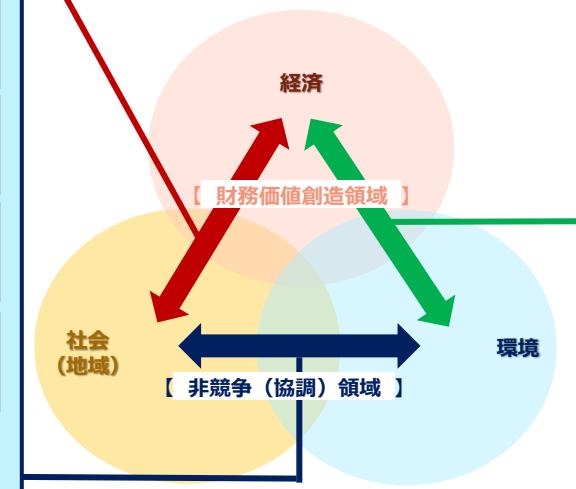


森の循環
プロジェクト

食とわ

oHOHoサイクル
プロジェクト

子どもカレッジ



AIスマート空調事業

AIが人の流れや温度を予測して空調を自動制御する「AIスマート空調システム」を、阪急うめだ本店（大阪市）や博多阪急（福岡市）などに導入し、電力消費の低減を図る。空調システム事業の展開。

